

## 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024

Z世代&25~29歳の約9割が「結婚に前向き」、6割「子供が欲しい」傾向に。  
既婚男女においては66.7%が子持ちであることが判明

「machicon JAPAN（街コンジャパン）」等を運営する株式会社リンクバル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉弘和正、以下「リンクバル」）では、恋愛・結婚の意識や実態について詳細を把握するため、「恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024」を実施しました。

### ■調査結果サマリー

#### 【恋愛・結婚意欲と暮らしの満足度】

- Z世代&25~29歳の88%が「結婚に前向き」。全体では87.8%という結果に（P.5）
- 「金銭的余裕がない」と感じている独身男女は半数以上（P.5）
- 独身男女で「金銭的・時間的に余裕がある人」は「金銭的・時間的に余裕がない人」より結婚意欲がある傾向に（P.6）

#### 【恋愛と結婚は異なる？】

- 独身・既婚男女ともに「恋愛と結婚は別物だと思う」は約6割。一方で恋愛したくない人とは結婚できないという意見も（P.7）

#### 【恋愛・結婚したい理由】

- 独身男女の恋人が欲しい理由TOP3は、「好きな人と一緒にいたいから」「結婚したいから」「一人であるのが寂しいから」（P.8）
- 独身男女の結婚したい理由TOP3は、「好きな人と一緒にいたいから」「子供が欲しいから」「一人であるのが寂しいから」（P.8）
- 既婚男女の結婚（付き合った）理由TOP3は、「好きな人と一緒にいたかったから」「結婚（恋愛）してもよいと思える条件を満たしていたから」「結婚したかったから」（P.9）

#### 【恋愛・結婚相手に求める条件】

- 独身・既婚男女ともに恋人・結婚相手に「経済力」より「対話力」「価値観」などの内面の相性を求める傾向に（P.10）
- 独身女性が結婚相手に求める最低年収は「400万円〜」。一方、男性は「こだわらない」傾向に（P.11）

#### 【結婚後の暮らし】

- Z世代&25~29歳の60.5%が「子供を持つことに前向き」。「金銭面を考えなければ子供を持ちたい」は71.6%に増加（P.12）
- 既婚男女の66.7%は子持ちであることが判明。現状、子供を望んでいない人の31.1%は「金銭面を考えなければ子供を持ちたい」傾向に（P.13）
- 家事・育児、理想は「平等に分担」。現実には「時間がある方が多く分担」（P.14）
- 共働きの家庭は約7割（P.15）

## 調査概要

調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024

調査方法：web アンケート調査

調査対象①：「CoupLink（カップリンク）」会員の男女 2,257 名（男性 1,493 名／女性 764 名）

調査対象②：「Pairy」会員の男女 475 名（男性 216 名／女性 248 名／その他・回答しない 11 名）

調査期間：①2023 年 12 月 15 日～12 月 21 日

②2024 年 1 月 1 日～1 月 12 日

※小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100%にならない場合がございます。

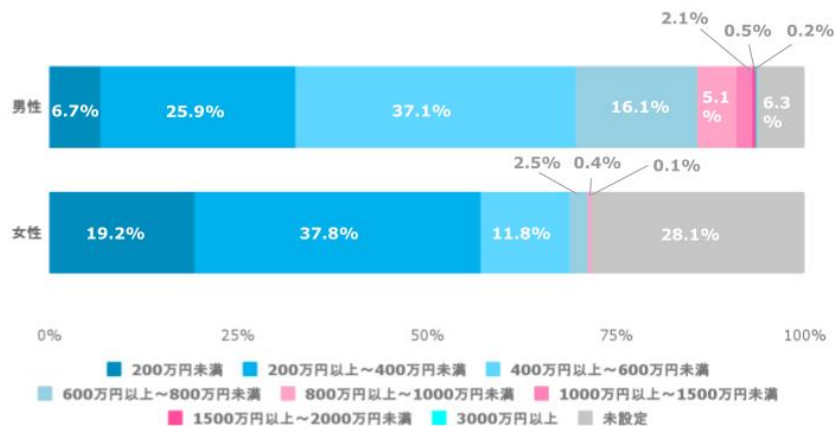
※本調査内容を転載・ご利用の際は「恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 株式会社リンクバル調べ」とご記載ください

調査対象①「CoupLink（カップリンク）」会員の男女 2,257 名（男性 1,493 名／女性 764 名）

### <年齢>

	18～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上
男性	16	380	589	362	146
女性	9	202	328	162	63

### 年収(独身男女)



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数：2,257名(男性1,493名/女性764名) ●調査期間：2023年12月15日～12月21日 ●調査方法：webアンケート調査



調査対象②：「Pairy」会員の男女 475 名（男性 216 名／女性 248 名／回答しない・その他/11 名）

### <年齢：全体>

	16～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上	不明
男性	2	30	51	66	66	1
女性	6	49	97	70	26	0
回答しない ・その他	0	1	3	4	3	0

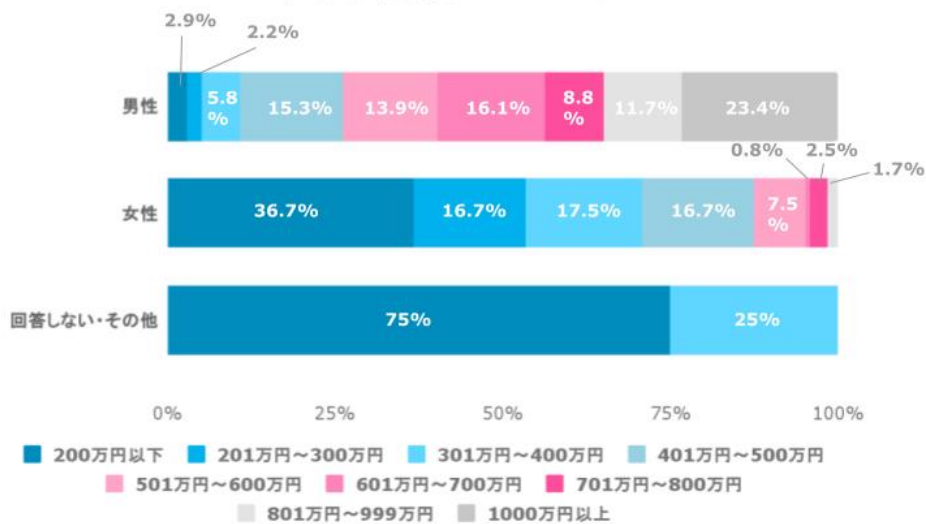
<年齢：既婚者>

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
男性	0	11	37	44	44	1
女性	0	10	60	34	16	0
回答しない ・その他	0	0	1	2	1	0

<年齢：交際中・婚約中>

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
男性	2	19	14	22	22	0
女性	6	39	37	36	10	0
回答しない ・その他	0	1	2	3	1	0

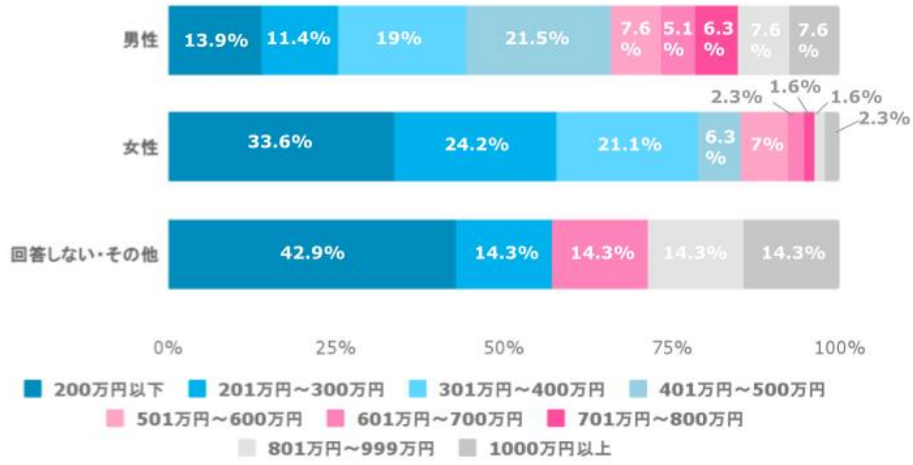
年収(既婚男女※事実婚も含む)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Pairy」ユーザー  
●調査数: 261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名) ●調査期間: 2024年1月1日～1月12日 ●調査方法: webアンケート調査



## 年収(交際中・婚約中男女)



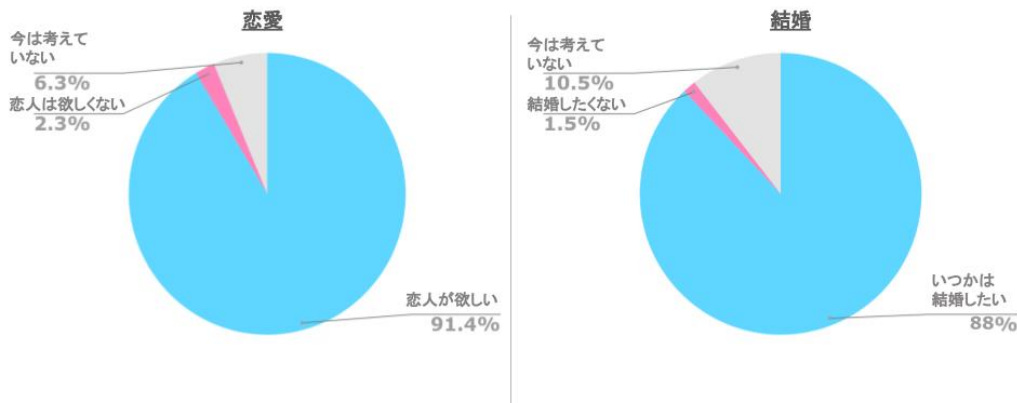
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Pairy」ユーザー  
 ●調査数: 214名(男性79名/女性128名/回答しない・その他7名) ●調査期間: 2024年1月1日～1月12日 ●調査方法: webアンケート調査



## Z世代&25～29歳の88%が「結婚に前向き」。全体では87.8%という結果に

**独身男女（18歳～24歳のZ世代と、25～29歳）で「恋人が欲しい」と回答した人は91.4%、「いつかは結婚したい」と回答した人は88%**という結果になりました。なお、全体では「恋人が欲しい」91.9%、「いつかは結婚したい」84.1%という結果に。**若年層の恋愛・結婚離れが叫ばれる昨今ですが、恋愛や結婚に意欲的な若年層は一定数いる**ことが当調査から伺えます。

### 恋愛・結婚に対する意欲(18歳～24歳のZ世代&25～29歳)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名 / 女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査



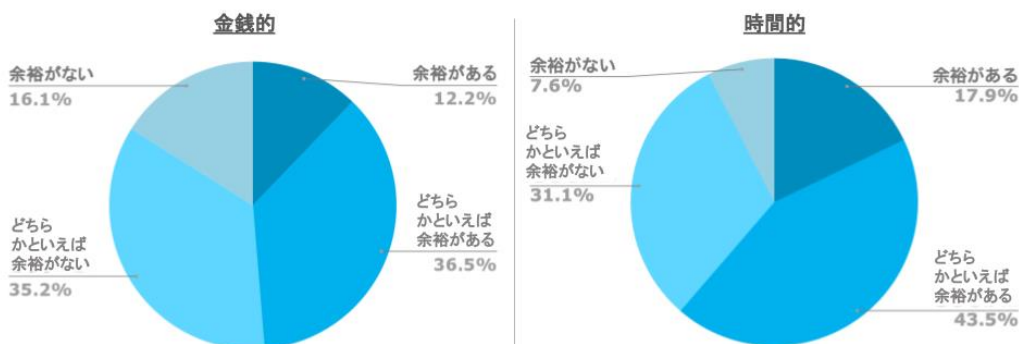
## 「金銭的余裕がない」と感じている独身男女は半数以上

独身男女に「金銭的」余裕があるか伺ったところ、「余裕がある」「どちらかといえば余裕がある」が48.7%でした。一方「余裕がない」「どちらかといえば余裕がない」は51.3%とやや上回りました。

なお、独身男性の年収は「200万円未満」6.7%、「200万円以上～400万円未満」25.9%、「400万円以上～600万円未満」37.1%と、年収600万円未満で約7割を占める結果に。独身女性の年収は「200万円未満」19.2%、「200万円以上～400万円未満」37.8%、「400万円以上～600万円未満」11.8%と、男性と同様に年収600万円未満が約7割を占めました\*。

※調査概要を参照。

### 今の生活において金銭的・時間的な余裕はありますか？(独身男女)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名 / 女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査

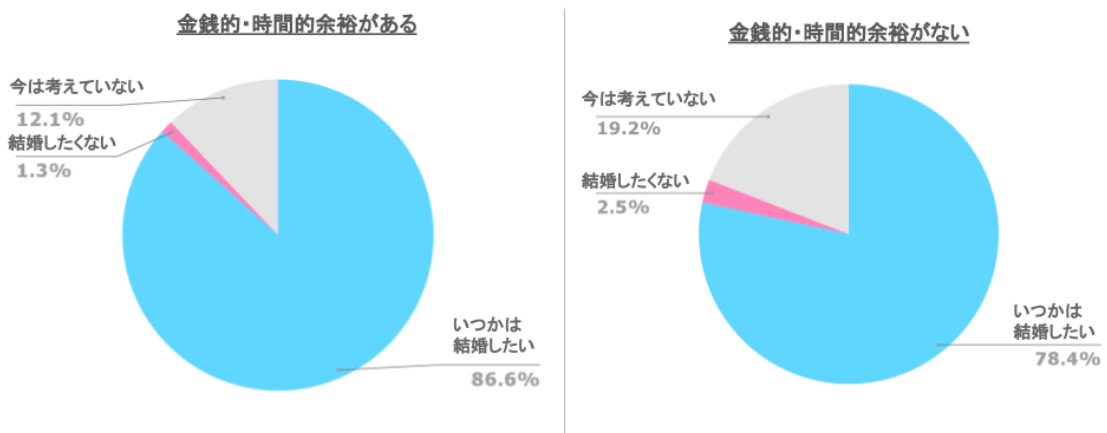


**独身男女で「金銭的・時間的に余裕がある人」は「金銭的・時間的に余裕がない人」より結婚意欲がある傾向に**

金銭的・時間的に「余裕がある」「どちらかといえば余裕がある」と回答した人は、「余裕がない」「どちらかといえば余裕がない」と人  
と比べ、結婚することや、子供をもつことに前向きなことが伺えました。

**金銭的・時間的に余裕がある人で「いつか結婚したい」と結婚意欲がある人が 86.6%に上りました。**一方、金銭的・時間的に余裕がない人は 8.2 ポイント少ない 78.4%という結果になりました。なお、金銭的・時間的に余裕がある人で「恋人が欲しい」と答えた人は 93.4%、金銭的・時間的に余裕がない人は 2.8 ポイント減の 90.6%でした。**結婚意欲に関しては恋愛意欲より差がでる結果**となりました。改めて、**金銭的・時間的な余裕が恋愛や結婚への意欲に影響**することが伺えました。

**結婚に対する意欲（独身男女）**



●調査名称:恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象:マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数:2,257名(男性1,493名/女性764名) ●調査期間:2023年12月15日~12月21日 ●調査方法:webアンケート調査



**独身・既婚男女ともに「恋愛と結婚は別物だと思う」は約 6 割。一方、恋愛したくない人とは結婚できないという意見も独身男女に「恋愛と結婚は別なものだと思いますか？」と聞いたところ、「恋愛と結婚は別なものだと思う」が 59.4%で、「そう思わない」を 18.8 ポイント上回りました。**

「別なものだと思う」と回答した人は「結婚には現実的な面のすり合わせが必要」や「恋愛と結婚では相手を選ぶ条件が変わると思う」、「子供が欲しいかで結婚観がガラリと変わる」などの意見が多くみられました。

一方、「そう思わない」と回答した人は「お互いに好きでないと続かないと思う」や「恋愛でも結婚でも相手と真剣に付き合えることは同じだと思う」など、恋愛は結婚の延長線上にあるという意見が大多数を占めていました。

既婚男女には、「今までの恋愛や結婚の経験を経て、恋愛と結婚は別なものだと思いますか？」と質問したところ、「恋愛と結婚は別なものだと思う（64.4%）」、「そう思わない（35.6%）」と、独身男女と差がない結果となりました。

「別なものだと思う」と回答した人は「結婚というより、子供が欲しいかで変わると思う」や「それまでの恋愛に対して自分が求めているものと、結婚に対して求めるものが違っていたから」、「恋愛で盛り上がっても、経済的に無理があると冷めてしまう」等、現実的な部分を見ざるを得ないというコメントが多く見られました。

一方、「そう思わない」と回答した人は「別物と言う意見も分かるけど、同じように暮らすなら好きな人と一緒にいいから」や「頭の中で考える分には恋愛したい人物像と結婚したい人物像が違っていたが、実際には恋愛したくない人とは結婚できないと思った」等の好きな人でないと一緒にいることはできないというコメントが多く見られました。

## 恋愛と結婚は別なもの？



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024  
 ●調査対象: ①マッチングアプリ「CoupleLink」ユーザー②カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー  
 ●調査数: ①2,257名(男性1,493名/女性764名)②261名(男性137名/女性120名/回答しないその他4名)  
 ●調査期間: ①2023年12月15日～12月21日②2024年1月1日～1月12日 ●調査方法: webアンケート調査

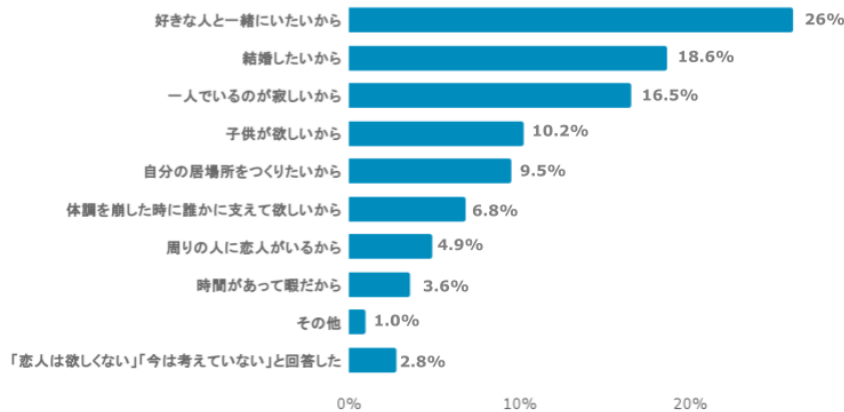


## 独身男女の恋人が欲しい理由 TOP3 は、「好きな人と一緒にいたいから」「結婚したいから」「一人でいるのが寂しいから」

独身男女に「恋人が欲しい」理由を聞いたところ、1位「好きな人と一緒にいたいから（26%）、2位「結婚したいから（18.6%）」、3位「一人でいるのが寂しいから（16.5%）」という結果になりました。また、18歳～24歳のZ世代と、25～29歳の結果においても、TOP5は全体と同様のものがランクインしました。好きな人と一緒にいたいという意見が大多数でしたが、「結婚したいから」や「子供が欲しいから」など結婚に直結する内容も一定数の票を集めていました。

### 「恋人が欲しい」と思う理由は？（独身男女）

※複数回答



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名 / 女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査

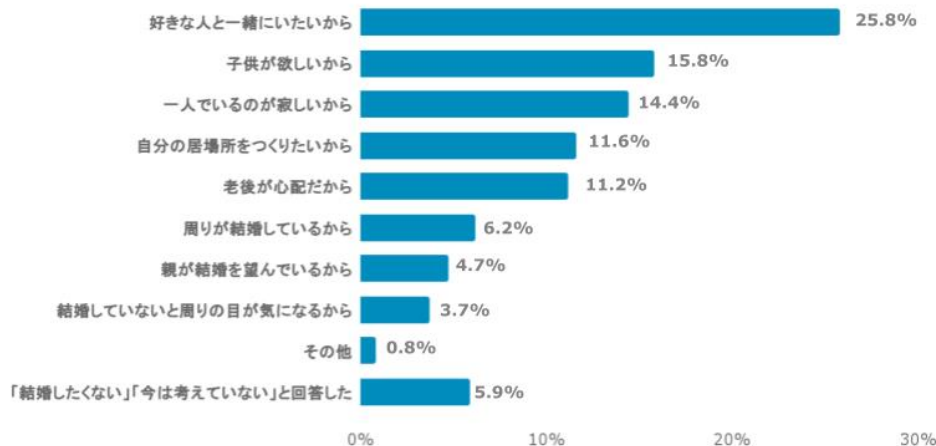


## 独身男女の結婚したい理由 TOP3 は、「好きな人と一緒にいたいから」「子供が欲しいから」「一人でいるのが寂しいから」

独身男女に「結婚したい」理由を聞いたところ、1位「好きな人と一緒にいたいから（25.8%）、2位「子供が欲しいから（15.8%）」、3位「一人でいるのが寂しいから（14.4%）」でした。また、18歳～24歳のZ世代と、25～29歳の結果は、恋人が欲しい理由と同様にTOP5は全体と同様のものがランクイン。恋人が欲しい理由同様に、好きな人と一緒にいたいという意見が大多数でしたが、TOP5に「子供が欲しいから」「老後が心配だから」が入ってくるなど、より将来設計に基づいて考える傾向にあります。

### 「いつか結婚したい」と思う理由は？（独身男女）

※複数回答



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名 / 女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査

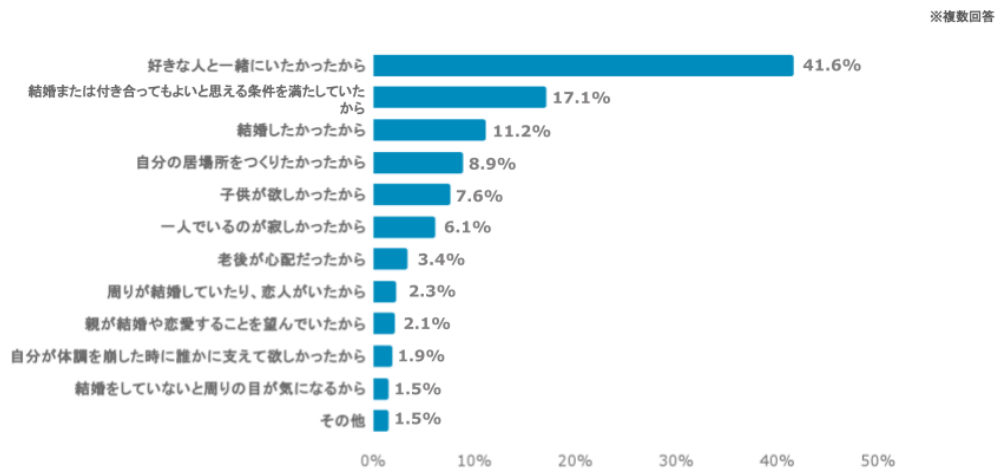




既婚男女の結婚（付き合った）理由 TOP3 は、「好きな人と一緒にいたかったから」「結婚（恋愛）してもよいと思える条件を満たしていたから」「結婚したかったから」

既婚男女には、今のパートナーと結婚（付き合った）理由を伺ったところ、1位「好きな人と一緒にいたかった（41.6%）」、2位「結婚または付き合ってもよいと思える条件を満たしていたから（17.1%）」、3位「結婚したかったから（11.2%）」と、独身男女の結果と同様に好きな人と結婚をした人が多い傾向にありましたが、**結婚できる条件面を満たしているかという部分も重要視**されています。また、**独身男女は結婚したい理由に「老後が心配だから（11.2%）」と回答数が多かったですが、既婚男女が結婚（付き合った）理由では7.8ポイント減の3.4%となり、独身男女と差が出る結果でした。**

今のパートナーと結婚した/付き合った理由は？（既婚男女 ※事実婚も含む）



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー  
●調査数: 261名 (男性137名/女性120名/回答しないその他4名) ●調査期間: 2024年1月1日~1月12日 ●調査方法: webアンケート調査



## 独身・既婚男女ともに恋人・結婚相手に「経済力」より「対話力」「価値観」などの内面の相性を求める傾向に

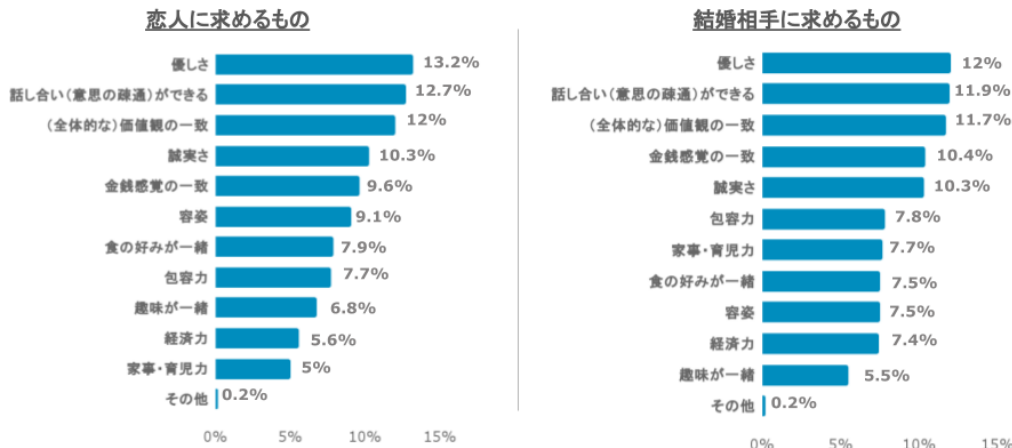
独身男女に恋人に求めるものを調査したところ、上位3つが、1位「優しさ（13.2%）」、2位「話し合い（意思の疎通）ができる（12.7%）」、3位「（全体的な）価値観の一致（12%）」となりました。

また、結婚相手に求めるものも聞いたところ、1位「優しさ（12%）」、2位「話し合い（意思の疎通）ができる（11.9%）」、3位「（全体的な）価値観の一致（11.7%）」と恋人に求めるものと同様の結果となりました。

経済力については、恋人、結婚相手ともに10位にランクインしており、金銭的な条件よりも内面の相性を重要視する人が多く、結婚相手が恋人相手より1.8ポイント上回りました。

### 「恋人」と「結婚相手」に求めるもの（独身男女）

※複数回答



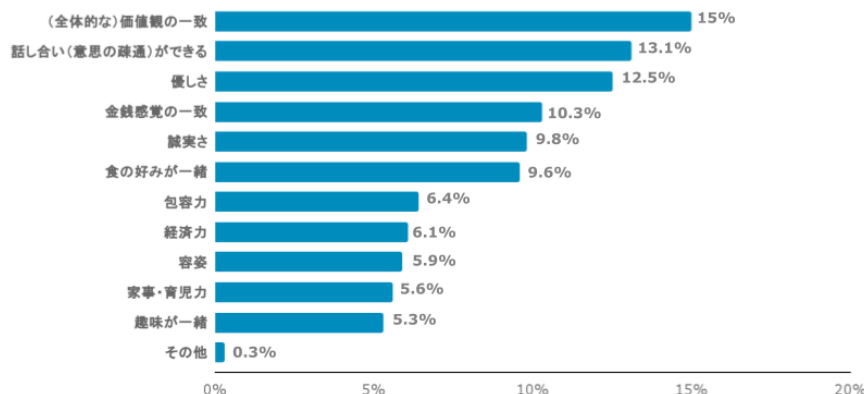
●調査名称:恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象:マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数:2,257名(男性1,493名/女性764名) ●調査期間:2023年12月15日~12月21日 ●調査方法:webアンケート調査



既婚男女に同様の質問をしたところ、上位3つは独身男女と同様のものがランクインしていましたが、1位「（全体的な）価値観の一致（15%）」、2位「話し合い（意思の疎通）ができる（13.1%）」、3位「優しさ（12.5%）」と、既婚男女と独身男女で1位と3位が入れ替わる結果となりました。また、現在の年収が500万円以下の既婚男女においても、上位3つは同様の結果となり、経済力は8位にランクインする形になりました。既婚男女はより価値観の一致を求める傾向にあることが分かりました。

### 結婚相手に求めるもの（既婚男女 ※事実婚も含む）

※複数回答



●調査名称:恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象:カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー  
●調査数:261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名) ●調査期間:2024年1月1日~1月12日 ●調査方法:webアンケート調査

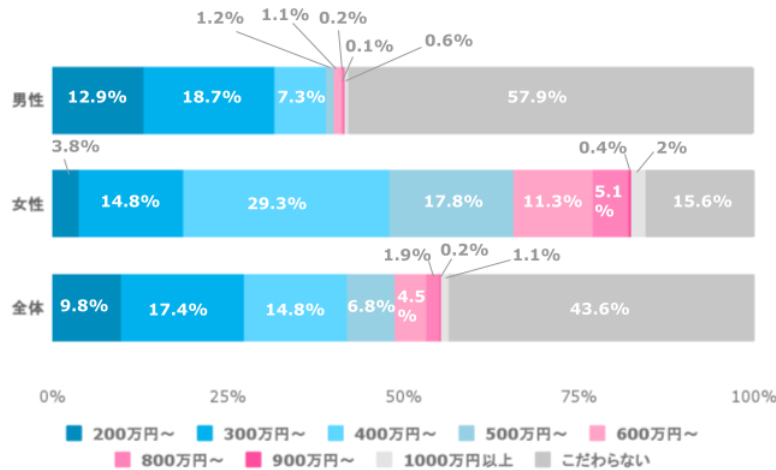


## 独身女性が結婚相手に求める最低年収は「400万円～」。一方、男性は「こだわらない」傾向に

独身男女に恋人に求める最低年収を聞いたところ、男女で大きな違いが見られました。

男性は、1位「こだわらない（57.9%）」、2位「300万円～（18.7%）」、3位「200万円～（12.9%）」という結果となりました。一方、女性は、1位「400万円～（29.3%）」、2位「500万円～（17.8%）」、3位「300万円～（14.8%）」でした。

### 「恋人」に求める最低年収(独身男女)



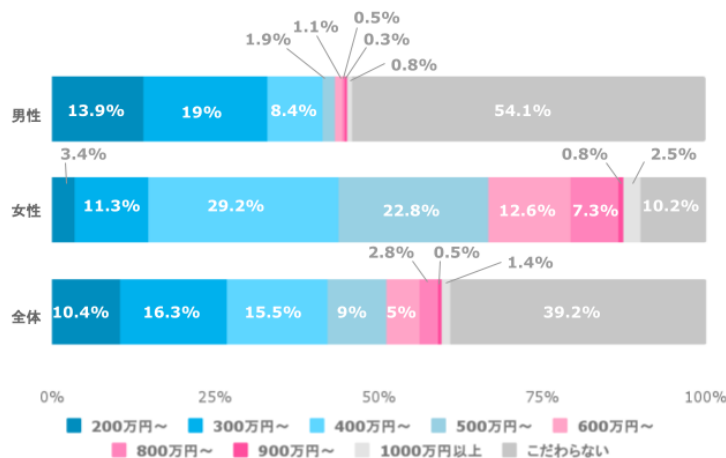
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名/女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査



また、結婚相手に求める最低年収も調査しました。男性のTOP3つは恋人に求める最低年収と同様のものがランクインし、1位「こだわらない（54.1%）」、2位「300万円～（19%）」、3位「200万円～（13.9%）」となりました。

一方、女性は、1位「400万円～（29.2%）」、2位「500万円～（22.8%）」、3位「600万円～（12.6%）」という結果になり、最低でも400万円以上の年収を希望していることが判明しました。

### 「結婚相手」に求める最低年収(独身男女)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名/女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査



また、既婚男女に対して「現在の年収」を聞いたところ、女性は1位「200万円以下（36.7%）」、2位「301万円～400万円（17.5%）」、3位「201万円～300万円（16.7%）」同率で「401万円～500万円（16.7%）」でした。男性は、1位「1000万円以上（23.4%）」、2位「601万円～700万円（16.1%）」、3位「401万円～500万円（15.3%）」となりました※。

未婚男性が結婚相手に求める最低年収と既婚女性の年収に差はありませんでしたが、**未婚女性が結婚相手に求める最低年収より既婚男性の年収の方が高い結果となりました。**

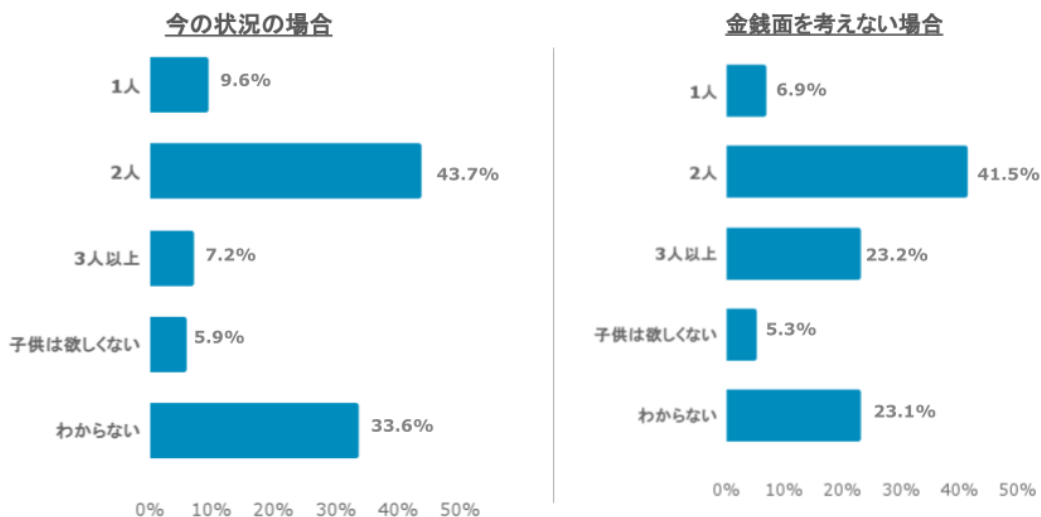
※調査概要を参照。

### Z世代&25～29歳の60.5%が「子供を持つことに前向き」。「金銭面を考えなければ子供を持ちたい」は71.6%に増加

独身男女（18歳～24歳のZ世代と、25～29歳）で「将来子供が欲しい」と回答した人は60.5%と半数以上を占めており、「子供は欲しくない（5.9%）」と「わからない（33.6%）」を上回りました。

また、「育児にかかる金銭面を心配しないでよいとした時」と仮定し、同様の質問を行ったところ、「将来子供が欲しい」と回答した人が71.6%と、子供を持ちたいと思う人が11.1ポイント増加。**特に「3人以上欲しい」の回答は16ポイント増の23.2%になりました。**一方、「子供は欲しくない」は0.6ポイント減の5.2%に、「わからない」は10.5ポイント減の23.1%となりました。加えて、**最初に「子供は欲しくない」と答えた人の9.5%、「わからない」と答えた人の38.2%が「子供が欲しい」意向へ変化しました。**金銭的な事情が子供を持つことの意欲に大きな影響を与えることが改めて判明しました。

### 将来子供を欲しいですか？（18歳～24歳のZ世代&25～29歳）※子供を欲しい場合は何人希望するかも記載



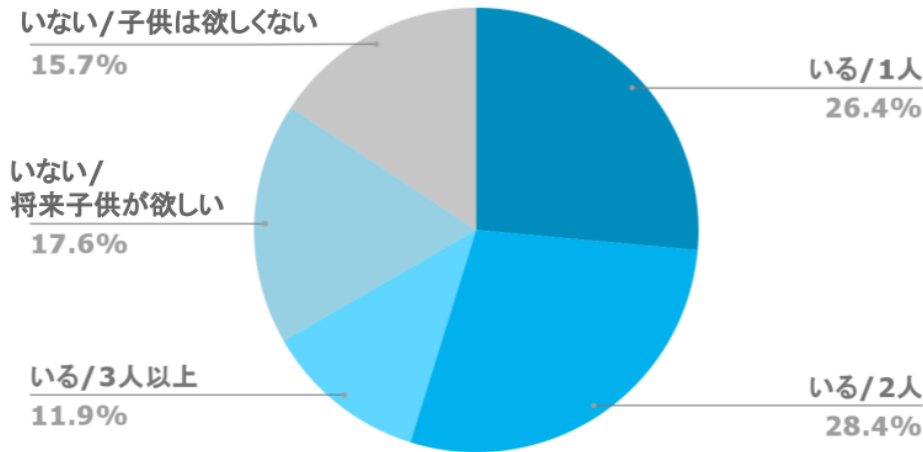
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数: 2,257名 (男性1,493名 / 女性764名) ●調査期間: 2023年12月15日～12月21日 ●調査方法: webアンケート調査



既婚男女の66.7%は子持ちであることが判明。現状、子供を望んでいない人の31.1%は「金銭面を考えなければ子供を持ちたい」傾向に

既婚男女に子供の人数を調査したところ、「いる」が66.7%、「いない」が33.3%でした。また「いない」と答えた人の中の47.1%が「将来子供が欲しい」と回答しました。**8割以上の人**が「**子供がいる**」または「**子供を持つことに前向き**」であることが分かりました。

お子さんはいますか？（既婚男女 ※事実婚も含む） ※お子さんがいる場合は人数も記載



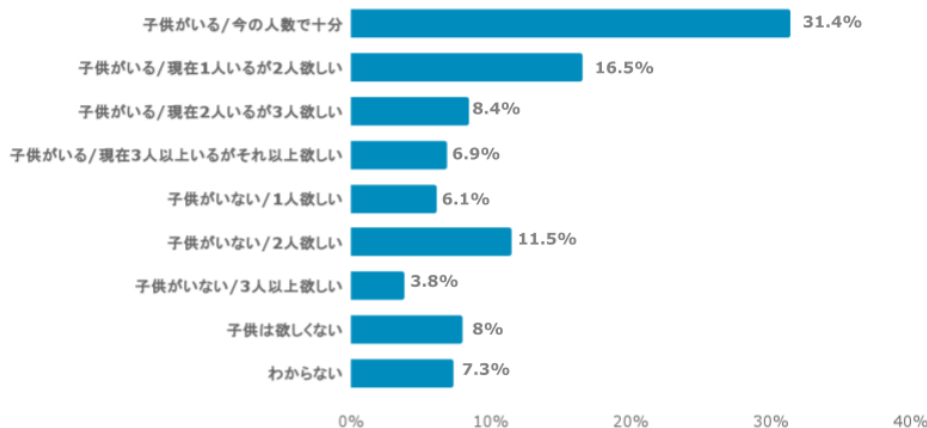
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー  
●調査数: 261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名) ●調査期間: 2024年1月1日~1月12日 ●調査方法: webアンケート調査



また、「育児にかかる金銭面を心配しないでよとした時」と仮定し、子供が欲しいか（いる場合は今より欲しいか）についても調査しました。「子供がいて今の人数で充分」31.4%、「子供がいて今以上に欲しい」31.8%、「子供はいないが将来欲しい」21.4%、「子供は欲しくない」8%、「分からない」7.3%という結果になりました。また、現状、子供を望んでいない人に限る場合、31.1%は「金銭面を考えなければ子供を持ちたい」傾向であることが判明しました。全体として、**半数以上の方が金銭面の課題がクリアできれば子供を欲しい・増やしたい意向**であることが伺えました。

育児にかかる金銭面を考えないとき、子供を欲しいですか？

（既婚男女 ※事実婚も含む） ※子供を欲しい場合は何人を希望するかも記載



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー  
●調査数: 261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名) ●調査期間: 2024年1月1日~1月12日 ●調査方法: webアンケート調査

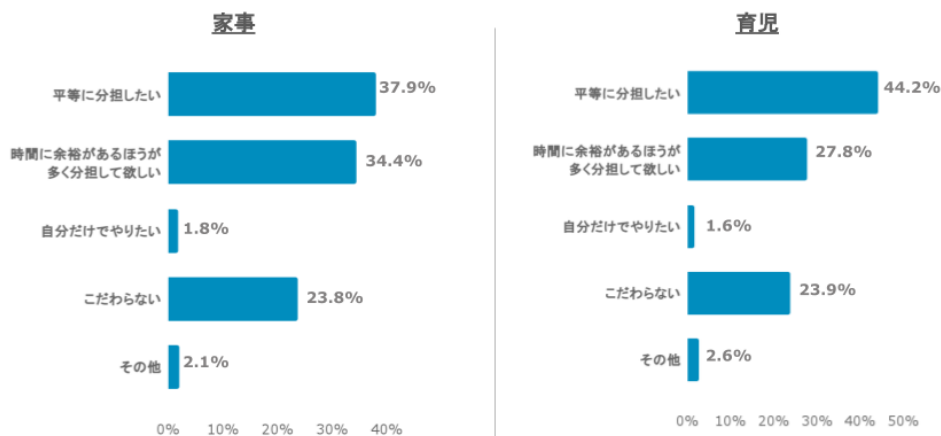


## 家事・育児、理想は「平等に分担」。現実には「時間がある方が多く分担」

「理想の家事分担」を独身男女に調査した結果、1位「平等に分担したい（37.9%）」、2位「時間に余裕があるほうが多く分担して欲しい（34.4%）」、3位「こだわらない（23.8%）」となりました。

また、「理想の育児分担」を独身男女に調査した結果、上位3つが「理想の家事育児」と同様の結果となりました。1位「平等に分担したい（44.2%）」、2位「時間に余裕があるほうが多く分担して欲しい（27.8%）」、3位「こだわらない（23.9%）」となりました。**「平等に分担したい」が家事より6.3ポイント多く、育児のほうが家事より「平等に分担したい」と思う傾向**にあります。

### 理想の家事・育児分担は？（独身男女）



●調査名称:恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象:マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー  
●調査数:2,257名(男性1,493名/女性764名) ●調査期間:2023年12月15日~12月21日 ●調査方法:webアンケート調査

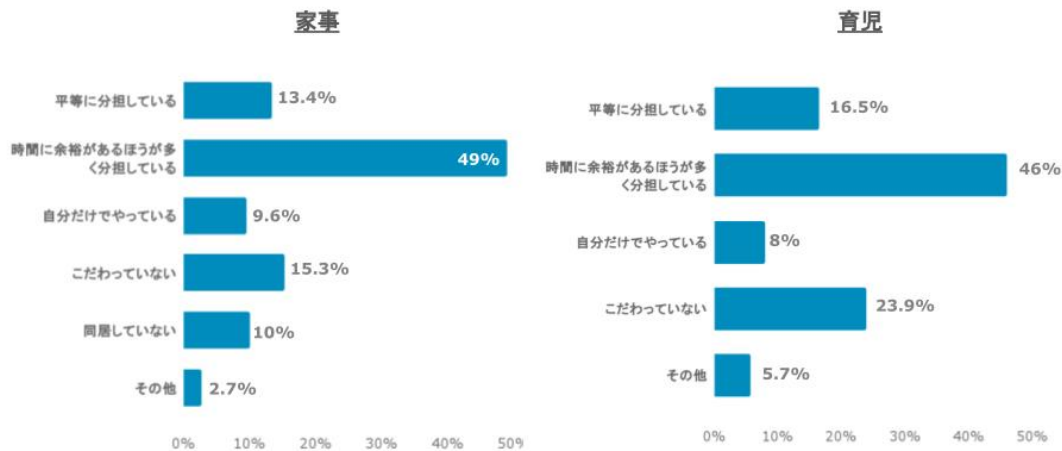


既婚男女には現在の家事や育児分担の状況を調査しました。

家事分担については、1位「時間に余裕があるほうが多く分担している（49%）」、2位「こだわっていない（15.3%）」、3位「平等に分担している（13.4%）」という結果になりました。育児分担も上位3つは同様の結果となり、1位「時間に余裕があるほうが多く分担している（46%）」、2位「こだわっていない（23.9%）」、3位「平等に分担している（16.5%）」となりました。

1位の「時間に余裕があるほうが多く分担している」については、家事が49%、育児が46%と、**約半数の家庭で時間に余裕がある人が家事・育児を多く分担する傾向**にあることが分かりました。独身男女は「平等に分担したい」が多い傾向にありますが、実際の結婚生活ではお互い時間がない中で助け合って生活することが必要だということが伺えます。

## 今の家事・育児分担は？(既婚男女※事実婚も含む)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 ●調査対象: カップル専用アプリ「Pairy」ユーザー  
●調査数: 261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名) ●調査期間: 2024年1月1日～1月12日 ●調査方法: webアンケート調査

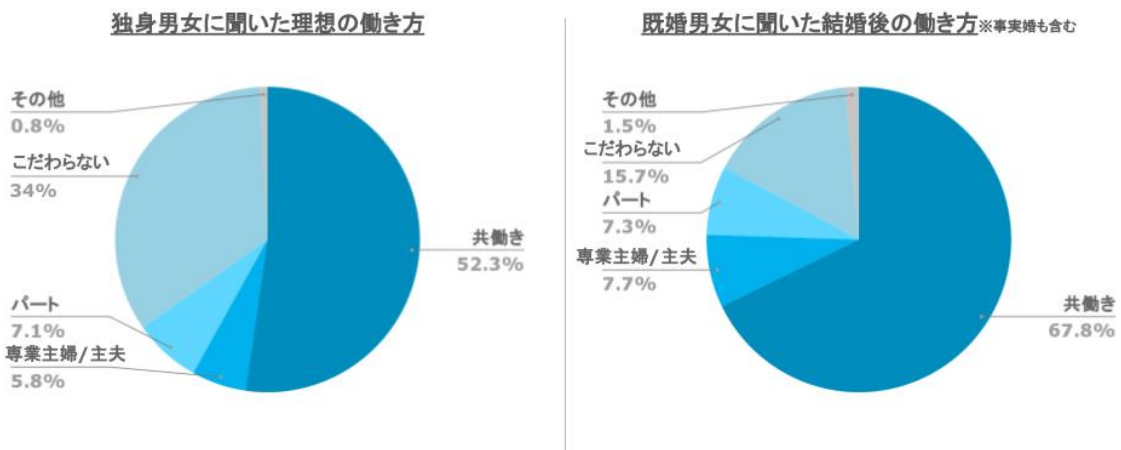


## 共働きの家庭は約 7 割

「結婚後は共働きをしたい」と回答した独身男女は 52.3%と、半数以上を占める結果となりました。次点で「こだわらない」が 34%と、柔軟に働き方を検討する考えも伺えました。

既婚男女には「現在の働き方」を聞いたところ、1 位「共働き (67.8%)」、2 位「こだわらない (15.7%)」、3 位「専業主婦/主夫 (7.7%)」となりました。多くの家庭で共働きをしていることが伺えます。

## 結婚後の働き方は？



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024  
●調査対象: ①マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー②カップル専用アプリ「Pairy」ユーザー  
●調査数: ①2,257名(男性1,493名/女性764名)②261名(男性137名/女性120名/回答しない・その他4名)  
●調査期間: ①2023年12月15日～12月21日②2024年1月1日～1月12日 ●調査方法: webアンケート調査

